

# 胆沢区統合中学校用地取得問題の 監査請求・住民訴訟に対する見解は

**質問** 胆沢区統合中学校用地取得問題で監査請求・住民訴訟が起こされた。

監査請求は違法性がないものとして棄却されたとはいえ、産廃処理費用として6316万円が市（税金）から支払いされた。また、監査請求棄却を不服として住民訴訟が起こされた。監査請求、住民訴訟に対する市長の見解は。

**市長** 監査請求は違法性がないとして棄却されたが、大変厳しい指摘となっている。不適切な事務処理があったことは事実であり、今後はこのようなことがないよう注意し、市民の付託に当たっていききたい。監査請求を受けての責任については、住民訴訟の司法判断が出てから、私の責任の所在の判断をしていきたい。住民訴訟に対する見解は司法の判断に委ねられていることから見解は差し控えたい。

## まちづくりビジョンの策定時期は

**質問** 国際リニアコライダー誘致のためのまちづくりビジョンの策定期間は



さとう いくお 佐藤 郁夫 議員(市民クラブ)

いつか。

**市長** 国の国際リニアコライダー誘致の判断は平成29年度後半となること発表された。まちづくりビジョンの策定期間は当初本年12月末を予定していたが、検討に時間を要したため今年度末を予定している。



水沢駅の風鈴（市ILC推進事業）

**質問** ふるさと納税の実績は確実に寄付額が伸びているとお聞きするが実績はどうなっているか。

**市長** 平成26年度は438件1156万8000円。平成27年度は11月末現在3172件1億2986万8000円になっている。品目的には前沢牛、米、リンゴなどが上位を占めている。

**質問** 寄付の更なる増加方策について今後更に寄付額を伸ばすには、1年に同じもの（例えば前沢牛や米）を数回送るシリーズものや高額商品の開発、タブレットなどでその場で寄付出来るホームマットの開発など考えるべきと思うがどうか。

**市長** 新たな商品開発のみならず、まだまだ見直す点があると思うので意見を参考にしながら、様々な点から検討し可能性を探って行く。

**質問** ふるさと納税を利用した大プロジェクトの立ち上げについて、今年上半期のトップは天童市で11億円を超えている。来年度から「企業版ふるさと納税制度」が新設されるので、アイデアとやり方次第で10億円の寄付額も現実になりえる。企業版ふるさと納税は政府への届け、承認を得なければならぬ。

## ふるさと納税の推進を



奥州ふるさと応援寄附パンフレット（市HPより）

教育的にも観光面からみても急務と思われる、3偉人記念館を集約する、「奥州市先人記念館」建設の実現に向け、市民も強く望んでいることから大プロジェクトを組織してはいかがか。

**市長** ふるさと納税は市財政にとって優良な自主財源であるとともに、地元経済の活性化に貢献するものである。両面の効果を十分に認識しながら、また寄付金をどのように利用するかも含めて、一層取り組みを強化していく。



さとう いくお 佐藤 郁夫 議員(市民クラブ)